中部IT経営力大賞2014 奨励賞受賞

ITで時代の変化に対応できる会社経営をめざす

株式会社 中尾製作所



中尾 修也 氏

株式会社中尾製作所 代表取締役社長

【プロフィール】

1942年 三重県津市に生まれる 1961年 三重県立津高校 卒業

1965年 大阪工業大学電気工学科 卒業

同年 村田機械入社 電気主任技術者として勤務

1967年 (株)中尾製作所 入社

製造・営業を幅広く経験

2005年 代表取締役社長に就任

現在に至る

【経営理念】

私たちは、独自性のある技術、開発型企業として人々に役立つ 商品を積極的に提供することに依り、社員の豊かな生活を達成 し、社会に貢献する。

■IT導入の背景と目的

【背景】

- (1) 国内他メーカーとの競争、安価な新興国製品との競合もあり、原材料価格上昇の下でも原価低減を図る必要があった。
- (2) 住宅関連分野進出による業容拡大、多品種少量生産、短納期要請等により、製品アイテム数が飛躍的に増 え、納期遅れも目立ち始めていた。

【目的】

- (1) 一貫生産メーカーとしての強みを活かし、高品質を保ちながら、コスト競争にも打ち勝つことができる生産体制 を構築する。
- (2) 製造部門と営業部門の意思疎通を図り商機を逸しない販売体制を構築する。

■IT化の概要

- (1) 生産管理基幹システム(MRP)の導入
- (2) VANシステムの導入
- (3) 財務システムの導入
- (4) 給与システムの導入
- (5) 3次元CAD・3次元プリンタの導入
- (6) WEBスケジューラー(簡易グループウェア)の導入

■IT導入の効果

【定量的効果】

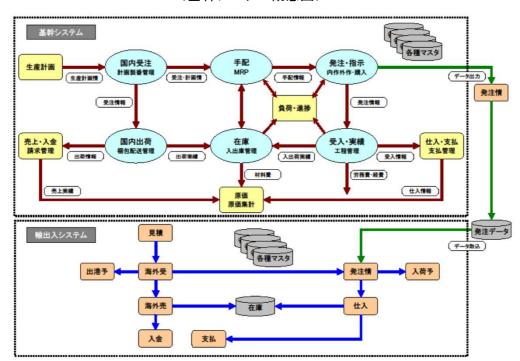
- (1) 平成24年度売上高は、基幹システム導入前(平成19年度)より、28.1%増加した。
- (2) 平成24年度の売上総利益率は25.89%となり、基幹システム導入前より13.7ポイント向上した。
- (3) 平成24年度の製造原価率は、海外工場活用効果も出て、システム導入前より大幅に低減した。
- (4) 基幹システム導入前の製品アイテム数は約3,000件程度であったが、現在は10,000件程度に達しているが十分管理可能な範囲である。

【定性的効果】

(1) 顧客のニーズに迅速に対応することが可能となり、製品の企画・開発時間の短縮、的確な生産管理体制が組めるようになった。

- (2) 情報の共有により、工場・営業所間の連携が高まり、納期遅れや、商機を逸することも少なくなった。
- (3) ホームページの充実により、知名度が向上し、ホームページへの問い合わせ件数が格段に増加した。
- (4) 製造現場等での黒板による業務もパソコン画面上で確認できるようになり、ペーパレス化が進んだ。
- (5) 手書き書類で行っていた業務もパソコン上で行えるようになり、プリンタによる印刷物に変わったため、意思疎通と保存が確実に行えるようになった。
- (6) パソコンを操作しないと業務ができなくなったことから、社員のITリテラシーが格段に向上した。

<基幹システム概念図>



ITコーディネータから一言

井上経営コンサルタント事務所 所長 ITコーディネータ 井上 俊一 氏

当社は、大正14年創業の家具用蝶番メーカーとして、家具メーカーや商社向けに商品を提供してきたが、20年程前から、住宅関連金具を扱い始め、今ではそれが主流となっている。

完成品を製作するわけではないが、部材の購入から製品出荷まで一貫生産できるところから、中小企業でありながら、下請けではなく、大手の住宅メーカー・住宅機器メーカーとの直取引ができるところに強みがある。

それだけに、多品種少量生産を余儀なくされることも多くなるが、基幹システムの導入により、それらも無理なくこなすことが可能となった。

また、国内3工場、海外3工場(中国企業との合弁会社)の拠点を持ち、高級品と普及品生産の棲み分けもできている。

さらに、ISO9001、MーEMSステップ2の認証を取得するなどの取り組みを行っており、取引先からの信頼は厚いものがあり、今後の成長が期待される。

会社概要

所在地: 〒514-0819 三重県津市高茶屋7-5-44

社名 : 株式会社 中尾製作所

代表者名 : 中尾 修也 設立 : 1925年3月 資本金 : 5,000万円

売上高: 25億円(2013年度実績)

32億円(2014年度予定)

従業員数 : 99人(2013年度)

事業内容 : 家具・建築・住設金物製造販売業

TEL : 059-234-2901 FAX : 059-234-2905

URL: http://www.nakaoss.com

